

宮崎県漁業協同組合連合会

代表理事専務 妹尾 秀彦

6月20日の通常総会をもちまして代表理事専務を退任することになりました。専務として15年間、丸山会長、宇戸田会長そして是澤会長に仕えましたが、誇りをもって仕事が出来ました。これもひとえに、会員の皆様方のおかげであります。感謝申し上げます。

1979年（昭和54年）に入会し、46年間の永きに亘り水産業界にお世話になりました。入会するまで、漁業とは縁もゆかりもない環境でありましたので、どういう漁業があるのか、また、漁船の構造もわからずの門外漢でありました。宮崎県内の漁港・漁協の場所も知らず出張の際、不安ながらも日南海岸を走る時、なぜか新鮮な感じだったのも懐かしい思い出であります。

門前の小僧習わぬ経を読むではありませんが、不思議と水産業界になじんでいたようであります。



水産業界を取り巻く環境は、海洋環境の激変による主要魚種の不漁や水揚げされる魚種の変動が続き、依然として厳しい状況が続いております。この難局を乗り越え強固な組織を作るべく後輩たちが全力で仕事に励み必ずや成し遂げることを祈念し、退任の挨拶と致します。長い間ありがとうございました。